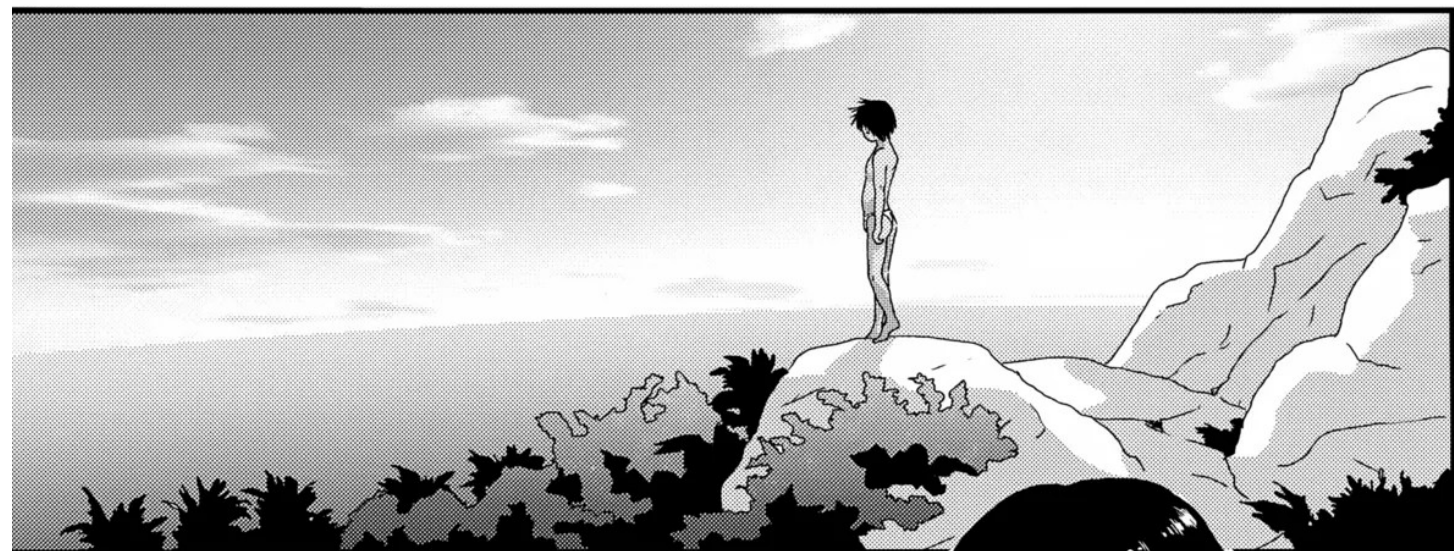


水兵少年
續の樂園 V





僕は

島の声だなんて
言い訳して
楽園で好きな事が
したかっただけ

淫乱で
最低の兵士だ

犬飼や上官達を
その気にさせて

気づいたら
大事な人を
孤立させて

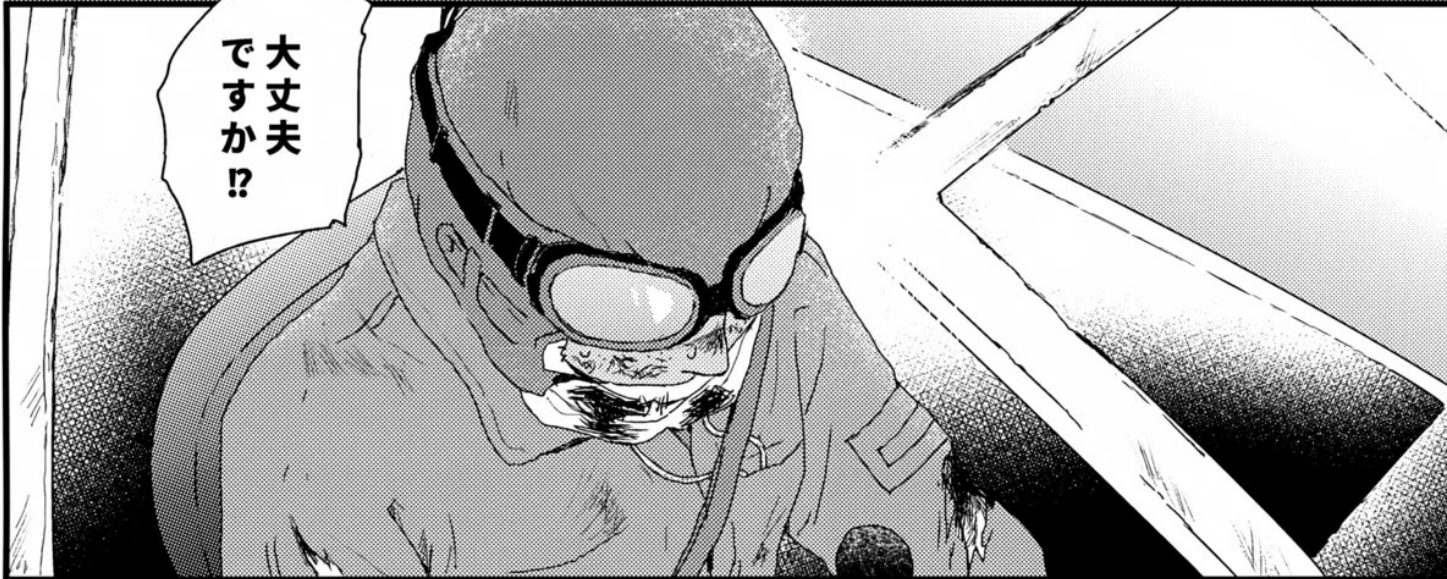




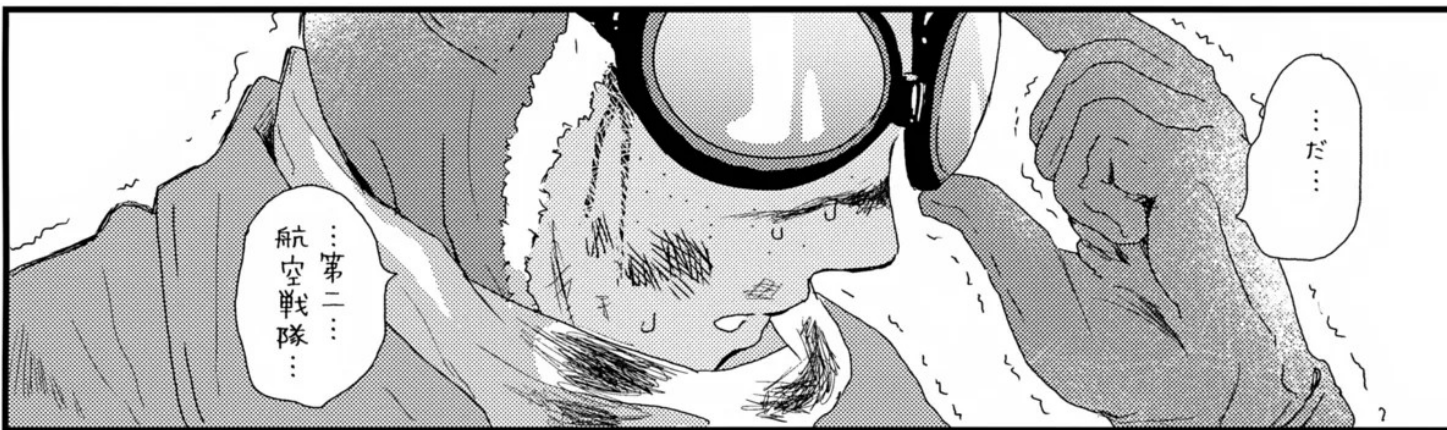
おい!

しっかり!

彼は僕らを
助けてくれる
だろうか?



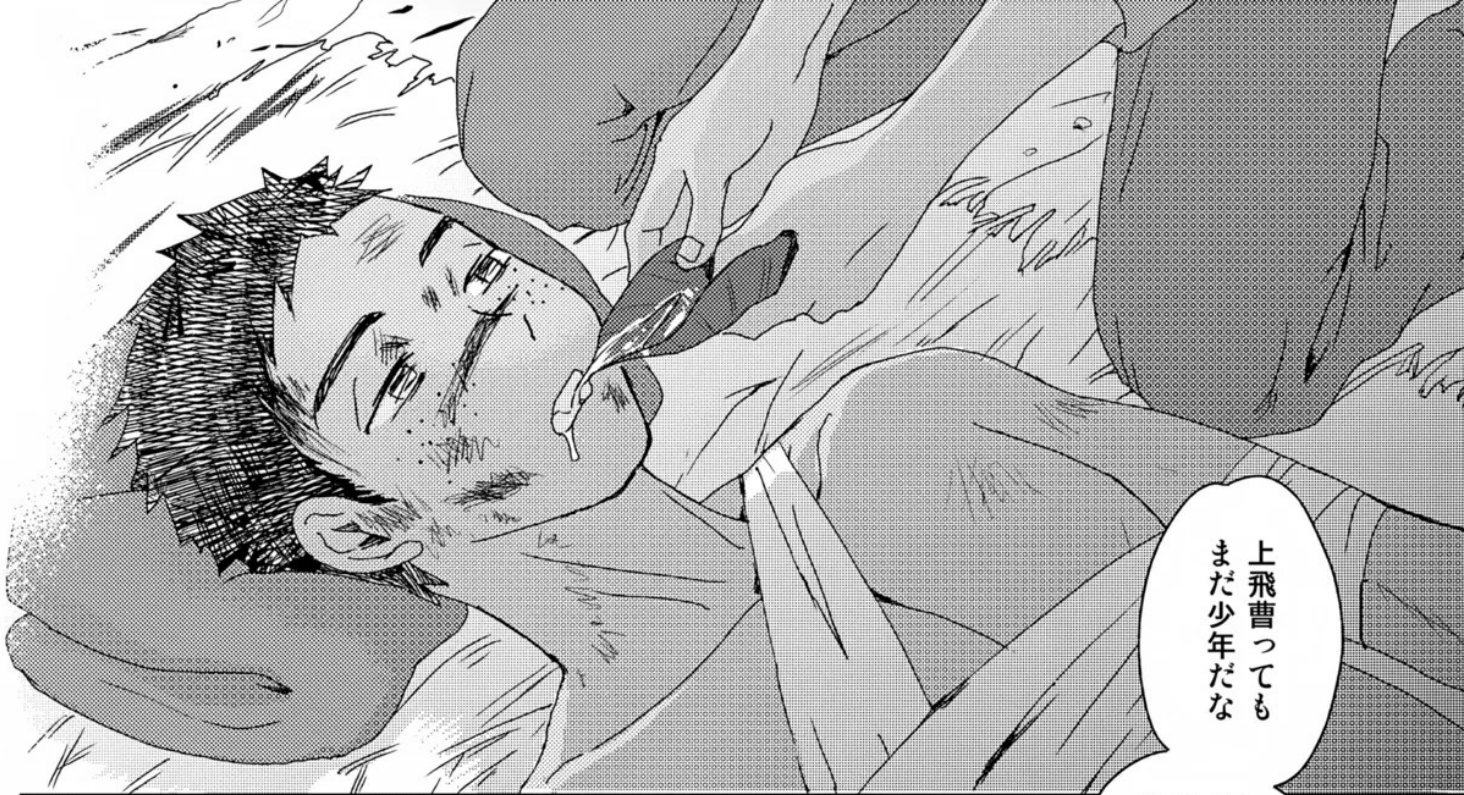
大丈夫
ですか!?



…だ…

…第二…
航空戦隊…





上飛曹っても
まだ少年だな

実戦経験も殆ど無い
飛練あがりたてって
感じじゃねーか



ほんとに
あんなのが
天の助けなのか？
オトメ



わかりません…



私だって
ただの
年少兵です！

もう中尉に
謝罪して
従って下さいっ

ええ〜？

何ソしお前〜



わからないって
なんだよ

早乙女は
巫女だろ

お前をあてにして
中尉に
逆らったんだぞ？





もう…海軍の
航空戦力は
壊滅状態です



彼らと敵陣の襲撃に
入ったのですが
接収されている
水戦を見つけて…

大尉はそこで
急ぎこれを…
皇軍手帳を破って
書かれたのです



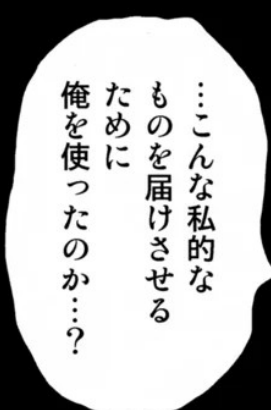
母艦も撃沈され
帰艦できず私の機は
サイパンに不時着…

遊撃戦を展開中の
畑中少尉と
行動を共にしました



私もまだ
見ていないの
ですが…

そんな
小さな紙に
重要な
敵情報か？

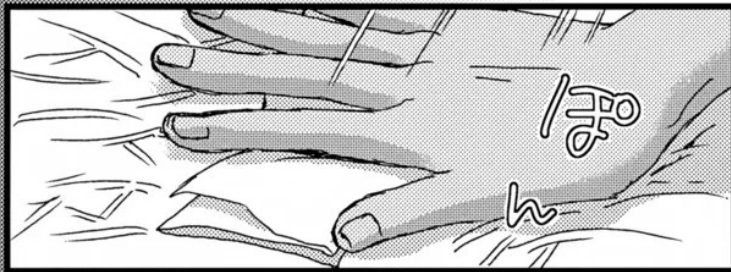




士官という
だけで…



特別かよ…

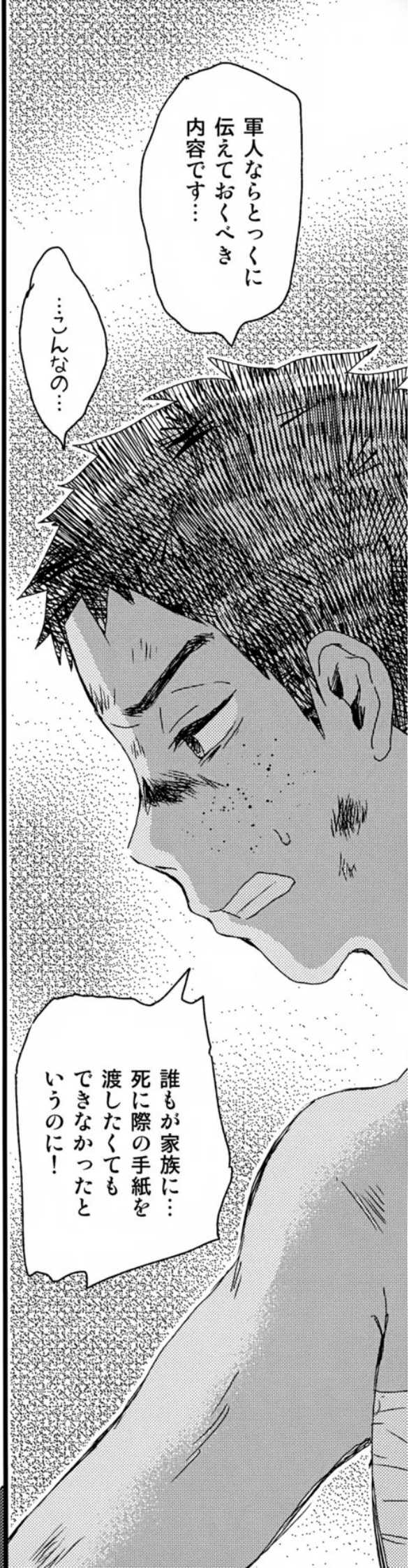


風に
当たってきます



吐き気がして…

よ…



軍人ならとつくに
伝えておくべき
内容です…

…いんが…

誰もが家族に…
死に際の手紙を
渡したくても
できなかったと
いうのに！



この手紙は
私が
届けましょう

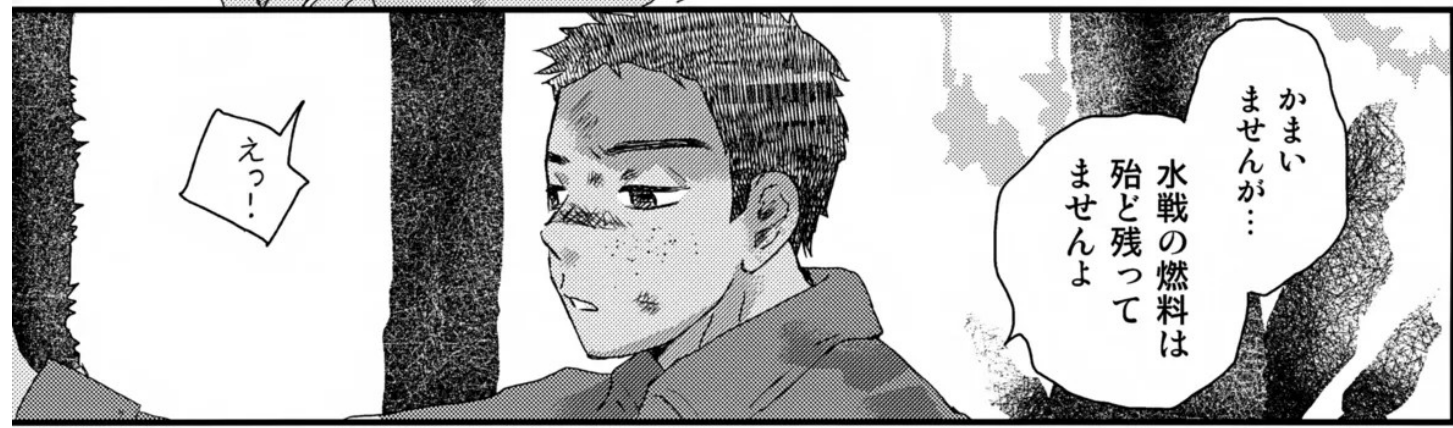


和久田
上曹



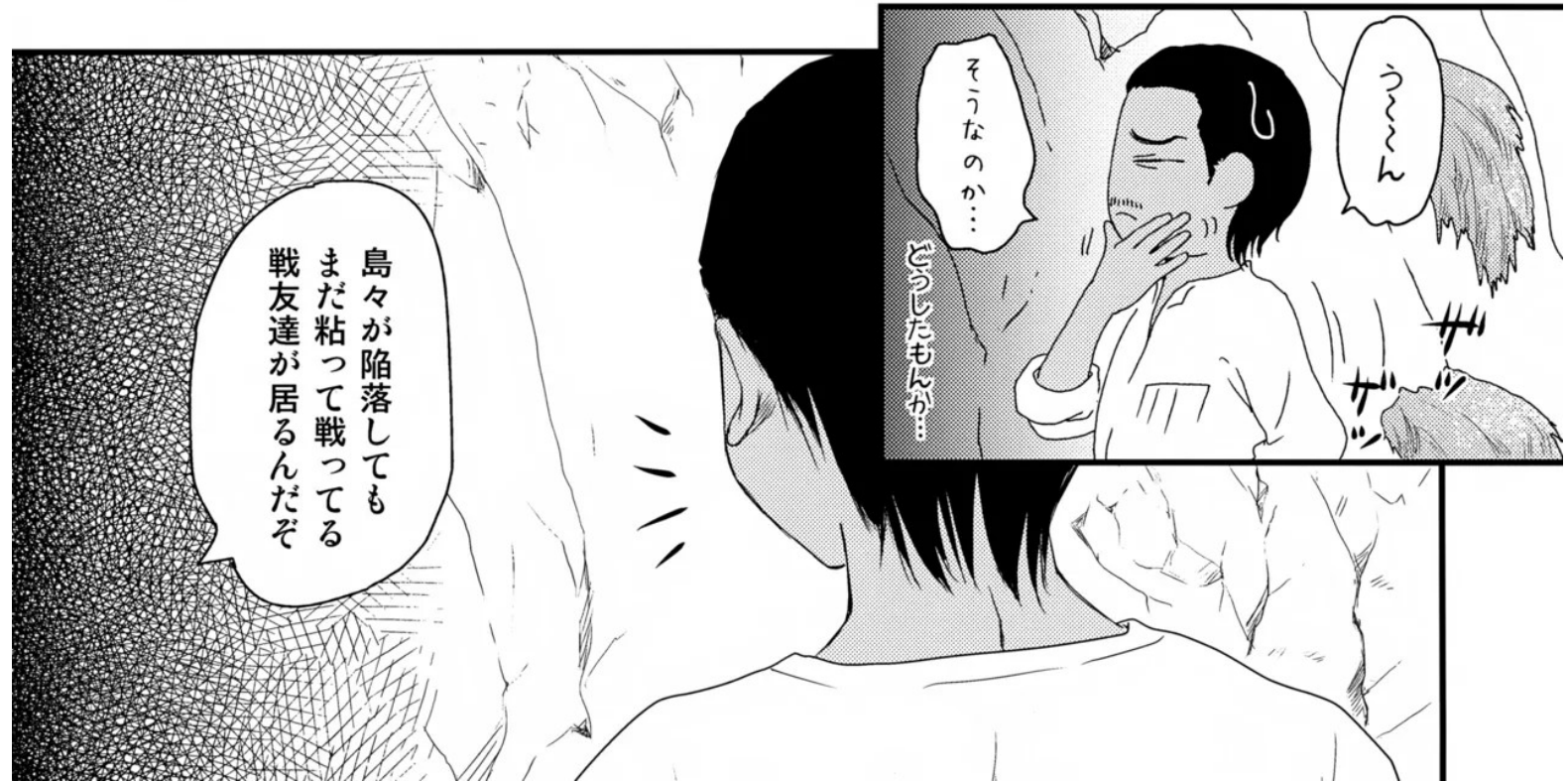
空は敵だらけ
でしょうが…

私は偵察隊で
下駄穿きの
苛酷な飛行は
そこそこなして
いるので…



かまい
ませんが…
水戦の燃料は
殆ど残って
ませんよ

えっ!



島々が陥落しても
まだ粘って戦ってる
戦友達が居るんだぞ



そうなのか…
どうしたもんか…

うーん

意味？

それでも
貴様らは
ここで
のんびりして
いたいのか？

そんなこと
考えるのは

生き残る事を
期待している
からだ！

ここに居ても
近いうちに
敵が来るでしょう

そういう
わけでは…
…ただ
遂げたい
だけです…
…帝国軍人の
本懐を…

海に
突撃しても
しょうが
ありませんよ
この島を
死守すべき
では？

そうです！
きっとそれが
我々がここに
流れ着いた
意味ですよ！

艦を沈められ
一度負け

絶対防衛圏を
取られて
二度負けた!

我々に
守れるものは
もはや
誇りのみ!

ザッ

ザッ

今すぐ
舟を完成させる!

辿り着けない
舟で構わん

カッ

海軍軍人として
海で散る!

これ以上
命令に背くなら
ここで
殺されても
文句は言えんぞ

ホッ

キサマも!

キサマもだっ

ホッ

中尉……

らっく
ない





あんたは
負けた責任を
突撃で取れば
気持ちいい
だろうよ!



腑抜けた
言い訳を
するな!

腑抜けた
あんたらだ

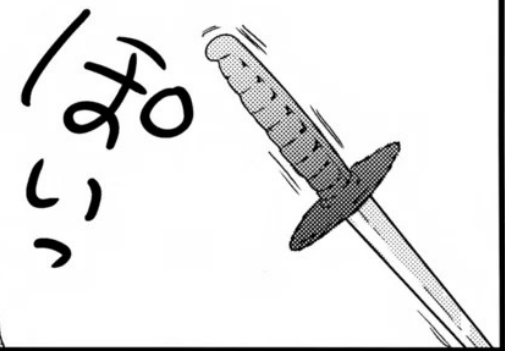
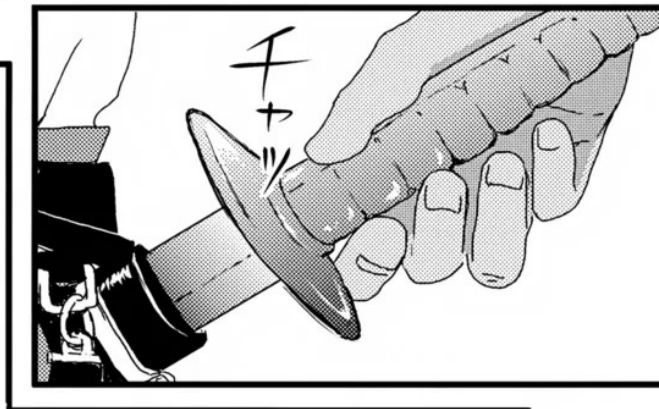
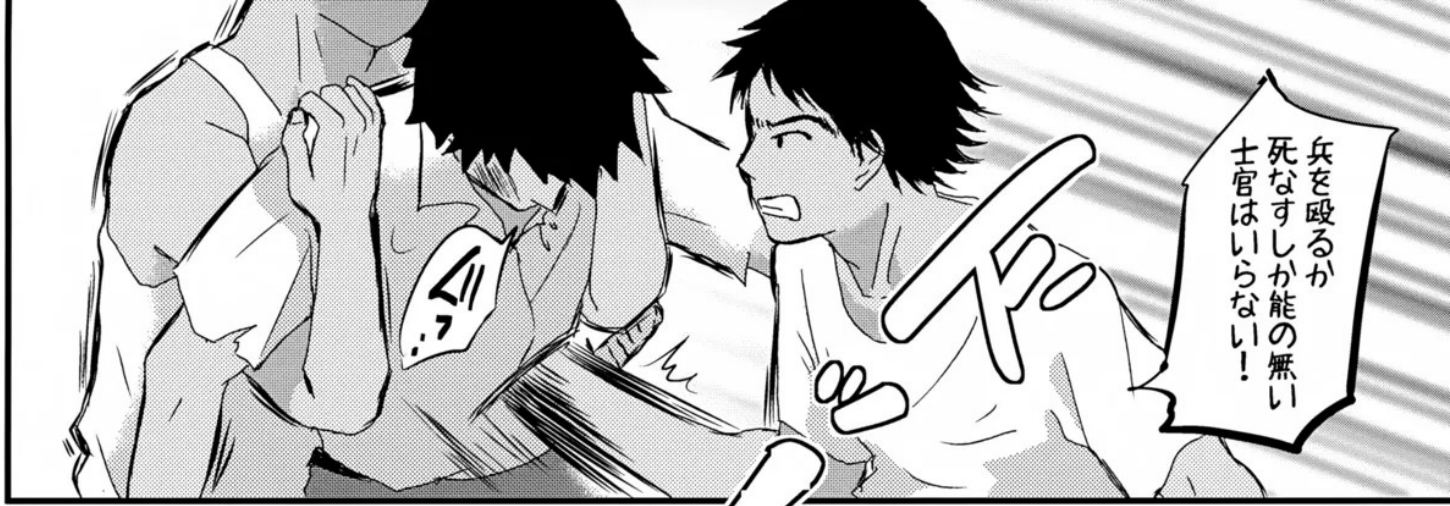
甘い所と
強い所と
ズレんだが!



かっしっ



キツイの役目は
全部下士官に
押し付けやがる癖に!





中尉が考えを
修正すべきなんだ



俺達は何も
恥じる事なんか
無い…!!



俺も!

そうだ!

修正だ!

修正
してやる!



やめろ!!



まあまあ

こんなの
やつ当たり
だろうが!!



好待遇の
飛行兵様は
黙っとけって



ふんっ
バッターの
仕返ししたった...!

ドカ

ドカ

俺は...まさか

仲間
に
殺されるのか?



こいや
おら!

志木
てめえっ!



...

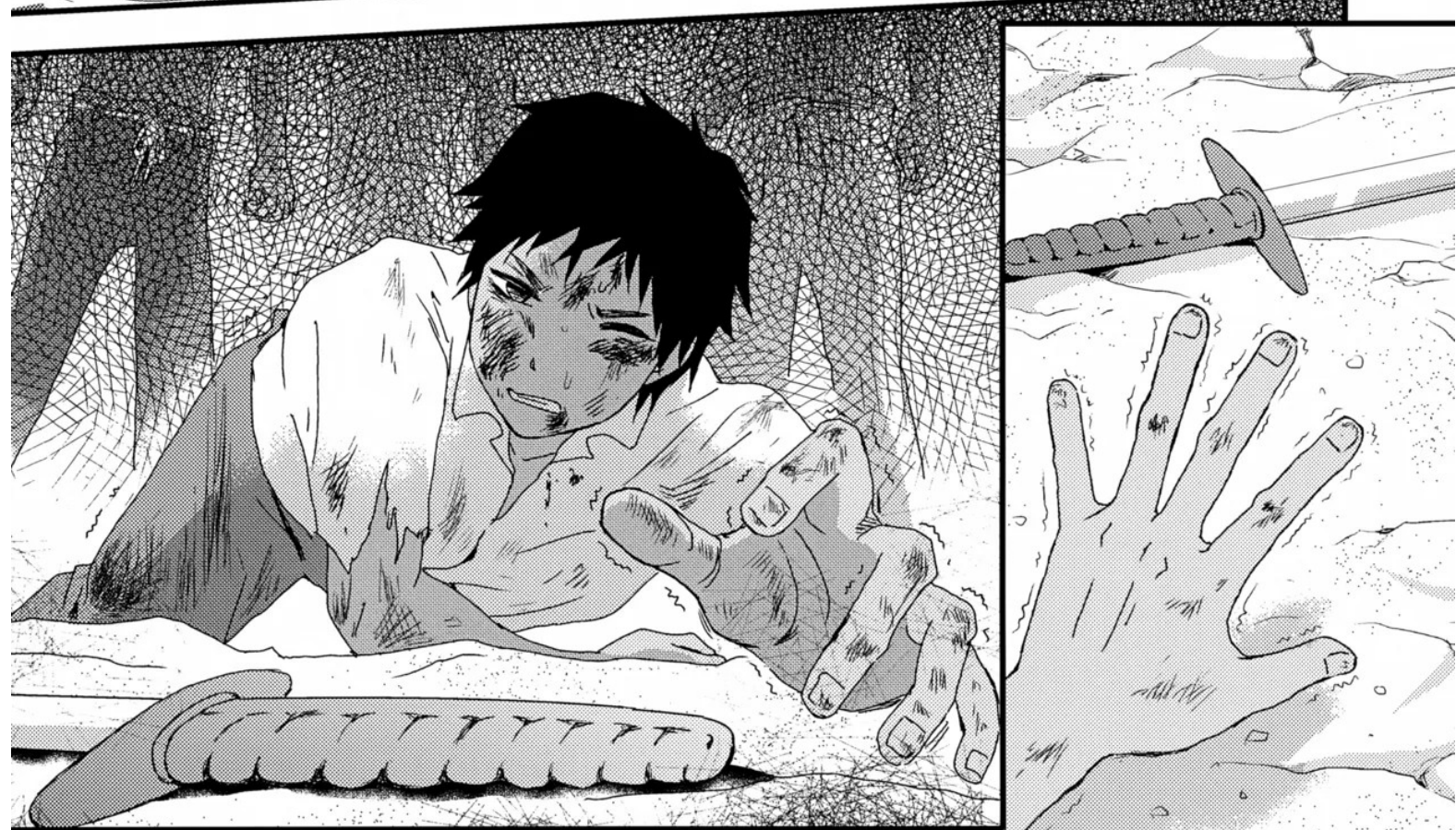
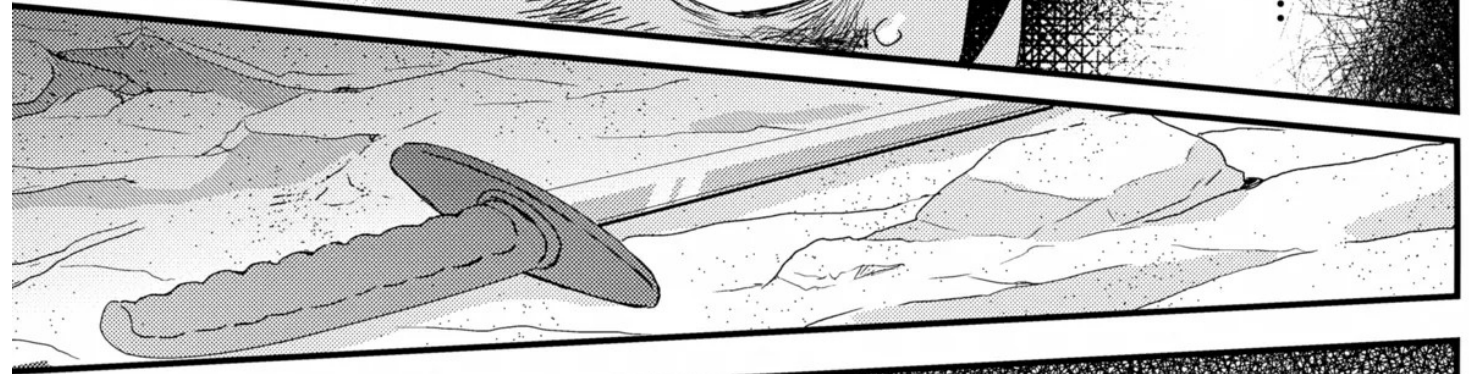
尊敬してた
のに!



それだけは
嫌だ――



絶対に
…



腹を
斬らせろ

貴様らに…

軍人魂を
思い出させてやる…

ダメだ
中尉！
こいつらは

あんたの
その潔癖さが
邪魔なんだ



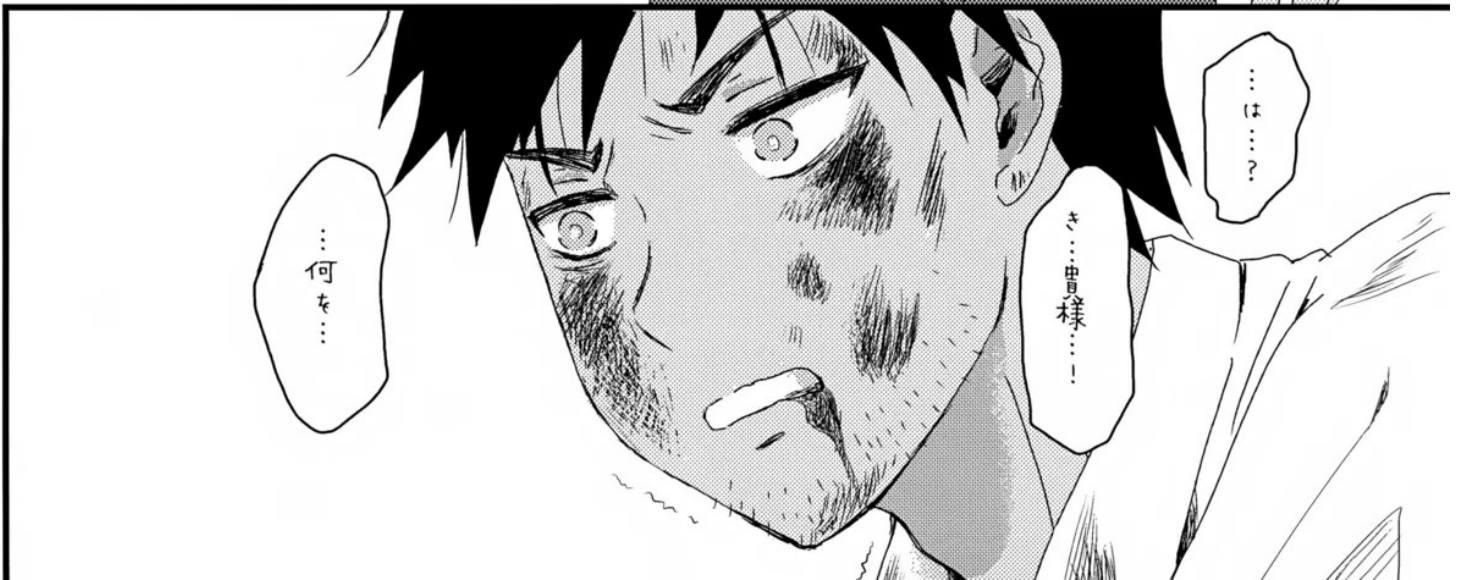
だって
この島に来て
真っ先に僕を
お稚児にしたのは
中尉でしょ？



あなたの
軍人魂なんて
なんの手本にも
なりませんよ



そんな人が
自決したところで
誰も心打たれ
ませんから！

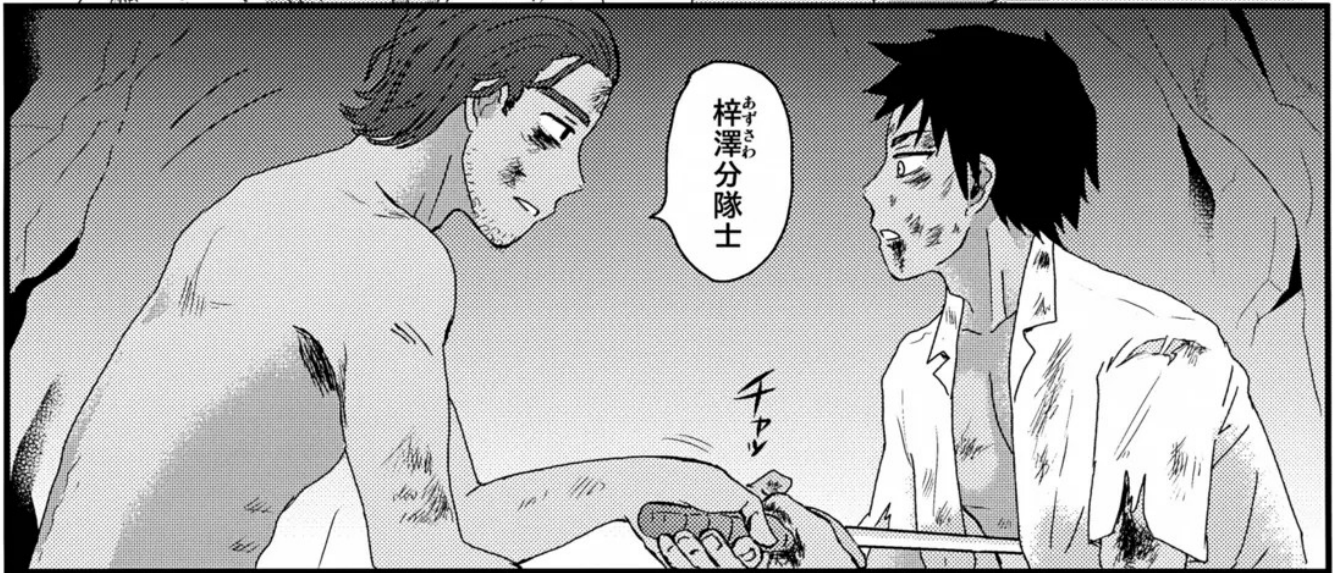


…何を…

き…中尉様…！

…は…？





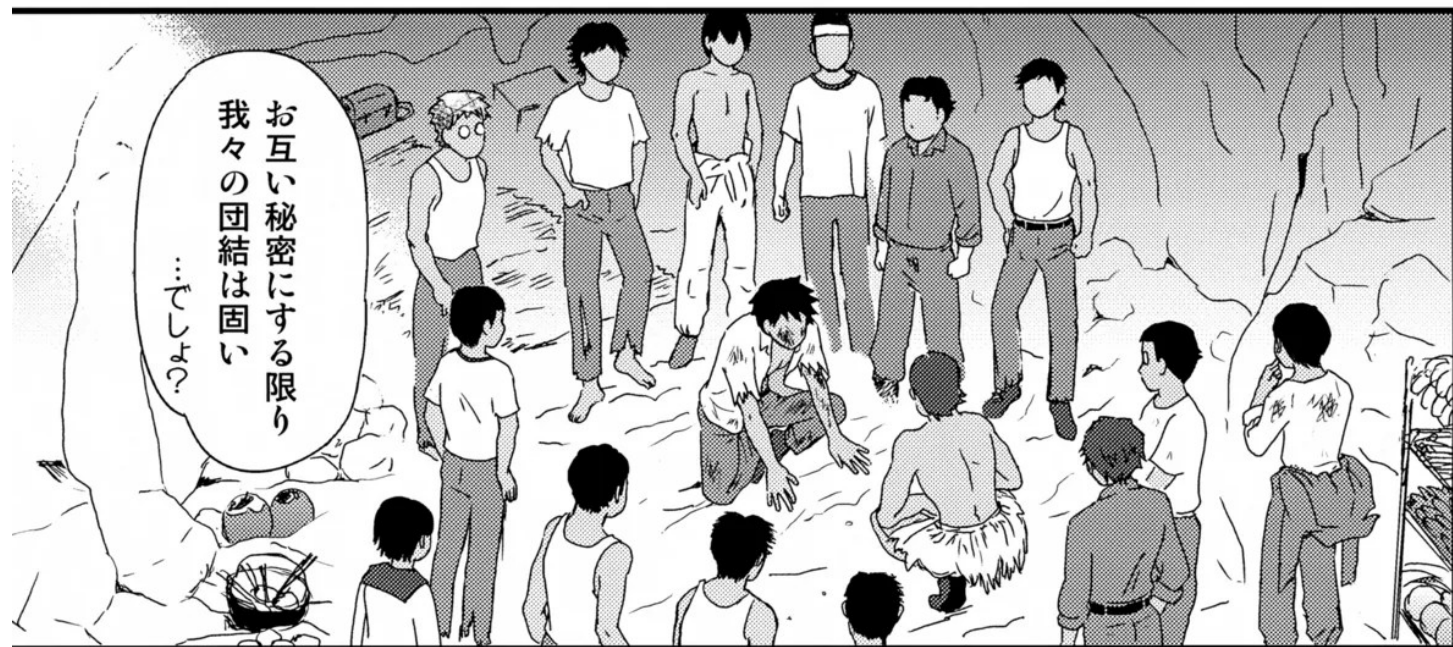


我々の
ことも

早乙女との
関係も

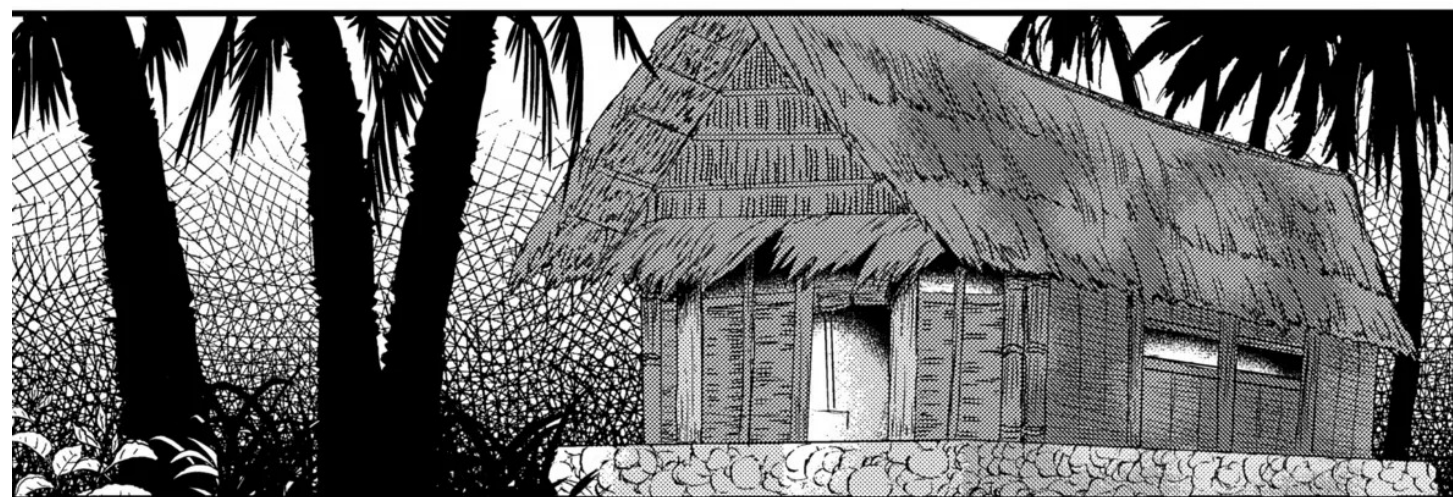


死ぬ必要
ありませんよ



お互い秘密にする限り
我々の団結は固い

…でしょ?





軍人らしくない
姿を見せることで
指揮官として
認められるのか

この島は
何もかも
狂ってるな



だが――

味方に
殺されずに
済んで

正直
ほっとしてる



すみません

僕は…



お前…俺の名誉を傷つけやがって…

それにしても

…



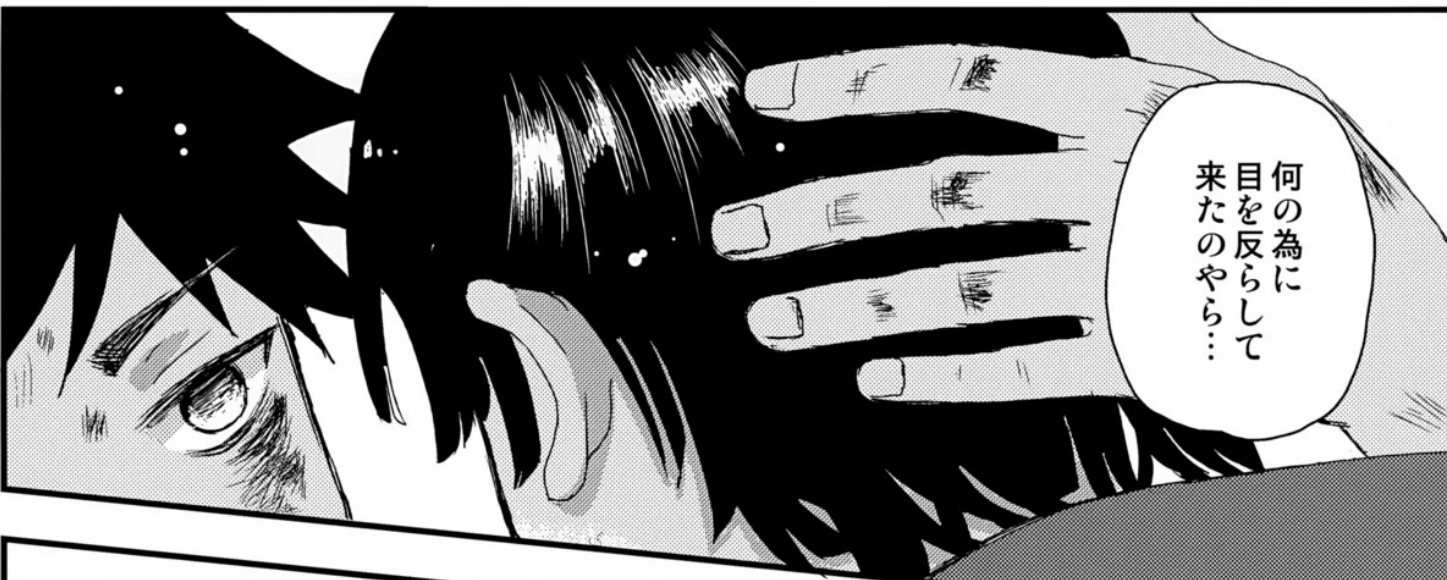
一緒に居たいんです

少しでも長く



くそ…





何の為に
目を反らして
来たのやら…



腹が立つから

嘘を本当に
してやる



邪魔すんな

おっと



お前は我らが
巫女さんの奇跡を
信じてないの？



中尉の稚児だ
なんてもつ
績のハッターリ
ですよ！

でも
ハッターリじゃ
なくなった
これで確実に俺らは
軍議にかけられずに
済むんだ！

日本に帰れると
思ってたんですか



績は
俺のものだ

医学に携わる
賢い若者が
色道に溺れる
ものではない
まず下士官に
いろんな事を
学びなさい

何をだ！

ホールメイト
って
知ってる？

隠語じゃ
ねーか！
離せっ！



僕の淫乱な所
見られたら
嫌われちゃうかも
だし！

結ばれないのは
元々のこと

自分のものにてきる
チャンスは
今だけしか無い

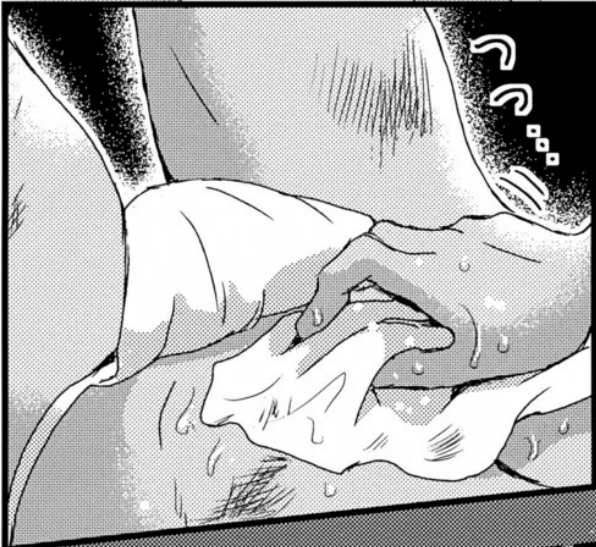
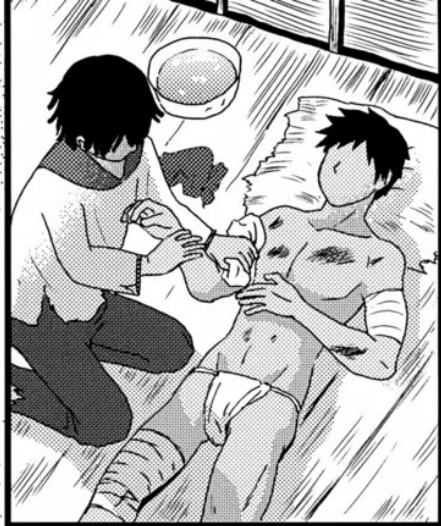
…中尉僕…

やはり…



私は今日

中尉の
従兵です



こんなことする
従兵がいるか…





私だって…

梓澤分隊士とお話をしたのはこの島が初めてでしたが…

中尉は紳士的ですね
でも早池峰の従兵も親密な扱いを期待してははず

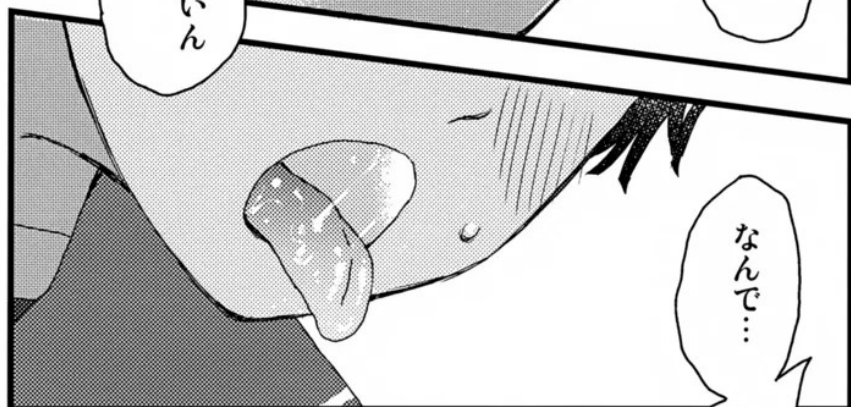
しゅるるる
↑フンベリ



好きで好きで

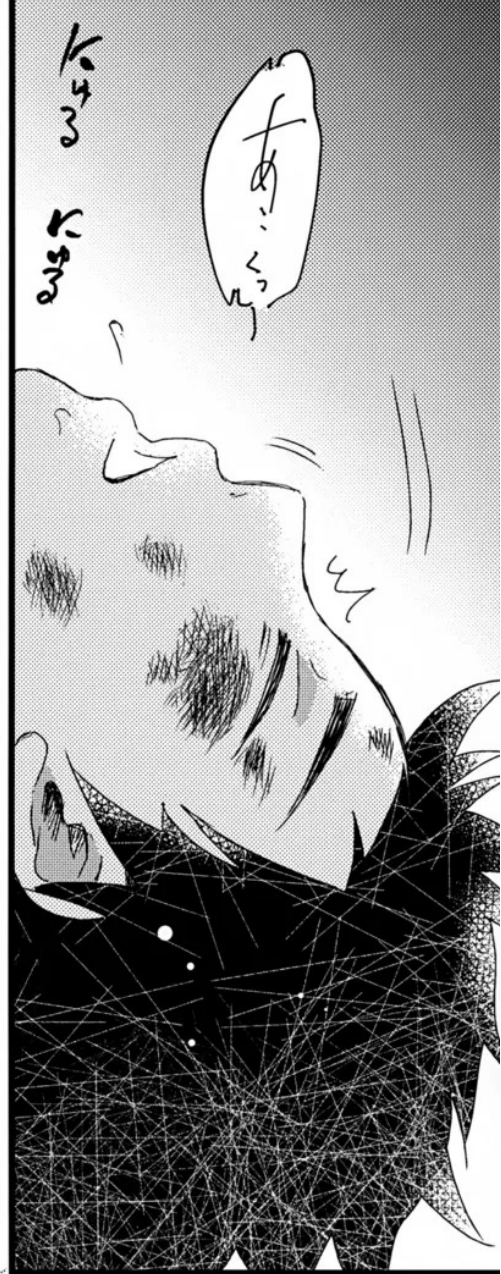
たまらないんです…

もう



なんで…
アッ





.....
そうは...
言っていない...





大丈夫です...
私に
任せて下さい



...ほんとに...

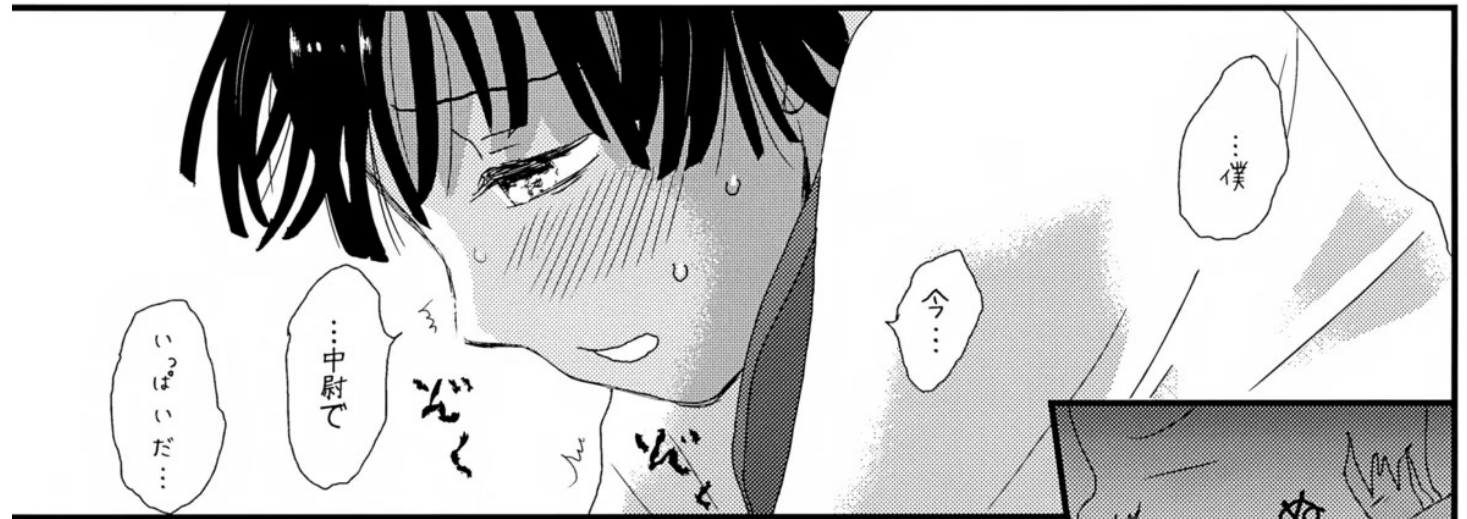
い...
い...
...の...?

中尉の...



稚児に
なりたい...





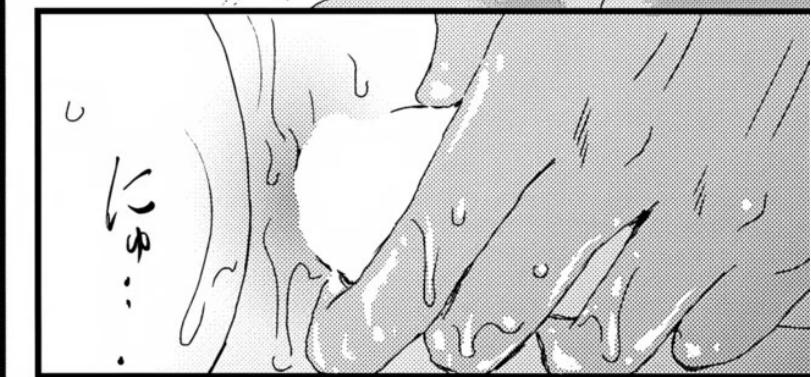
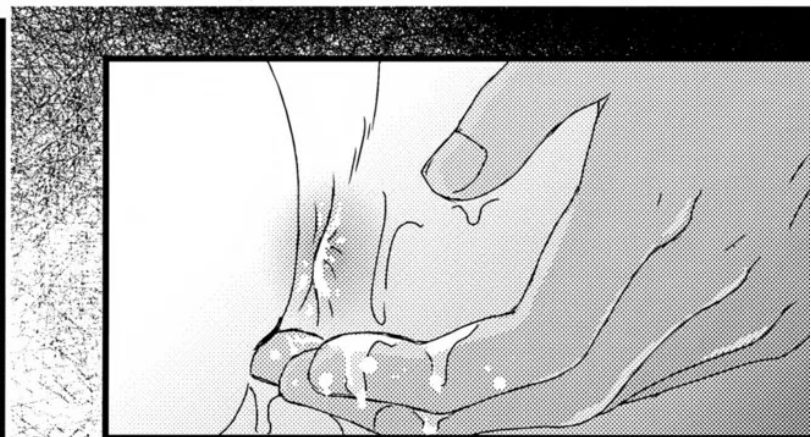
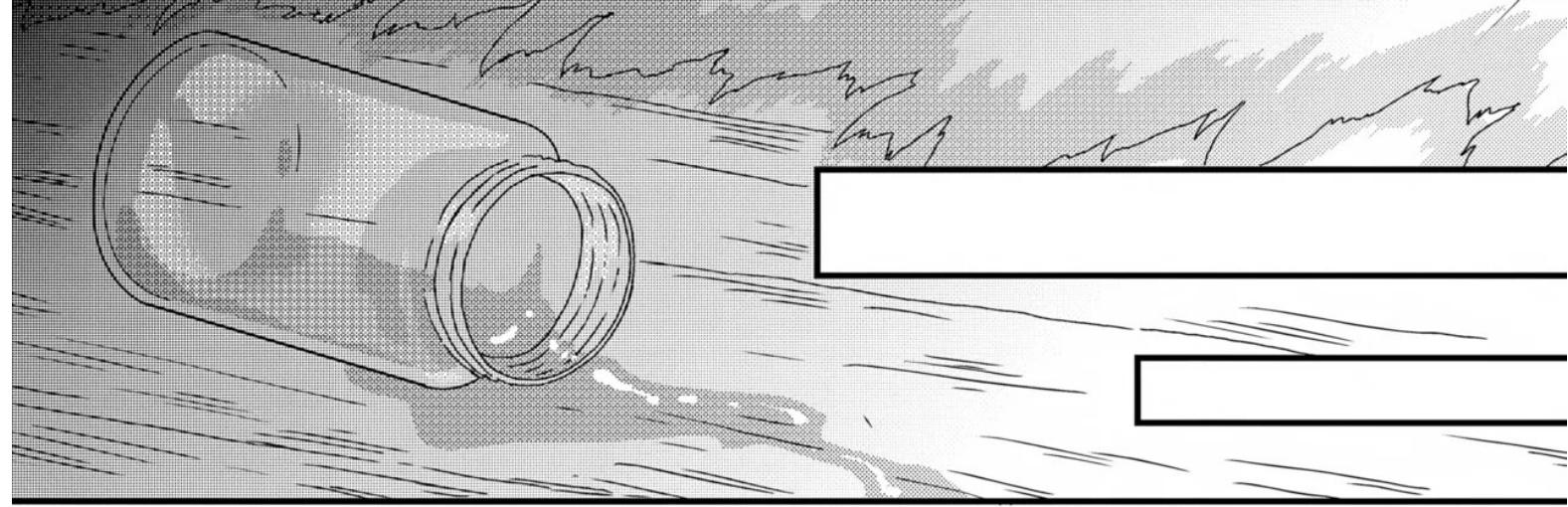


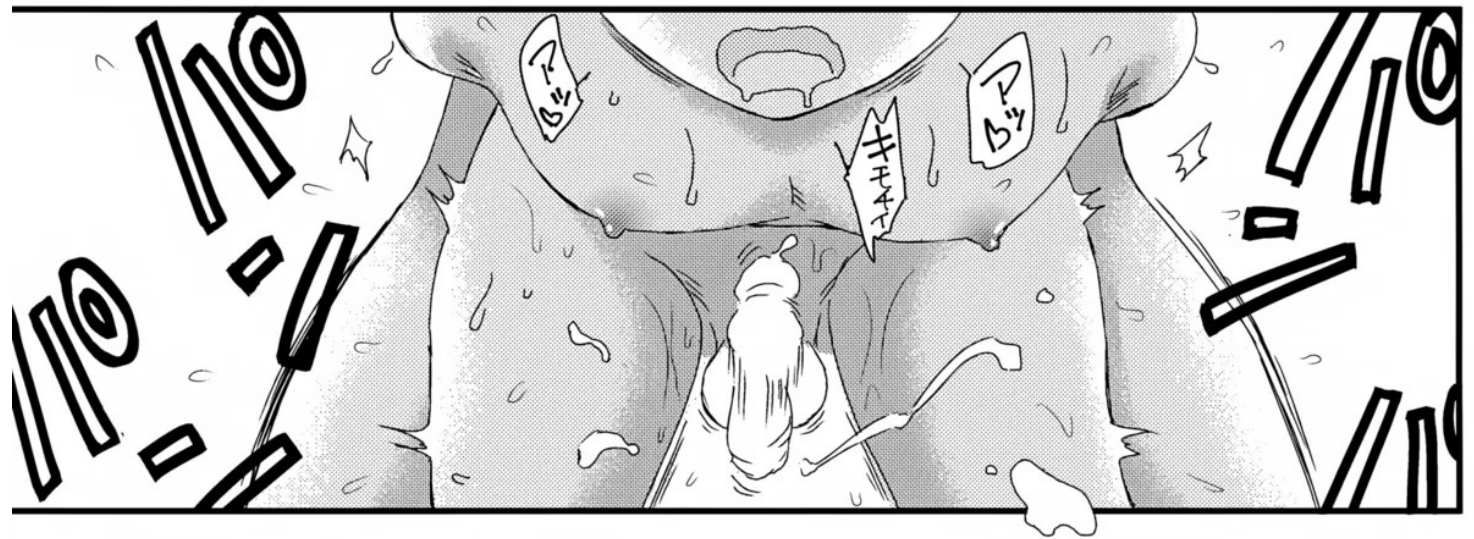


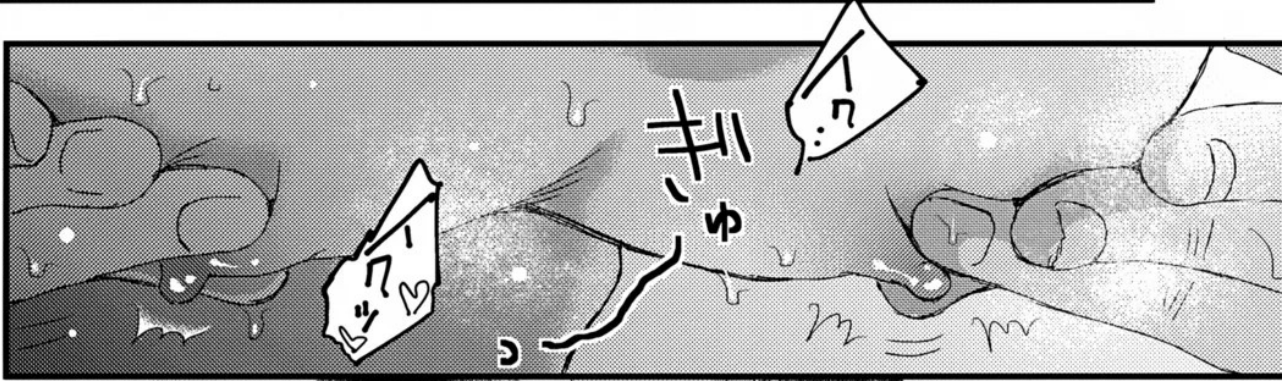
真っ先に
お前を

一人占めして
おくんだったよ











あさひな
朝比奈
さんは？

おかげ様で…

…別に
こんなの

いつもの
格闘訓練
だから…



体調：
良くなったよう
ですね

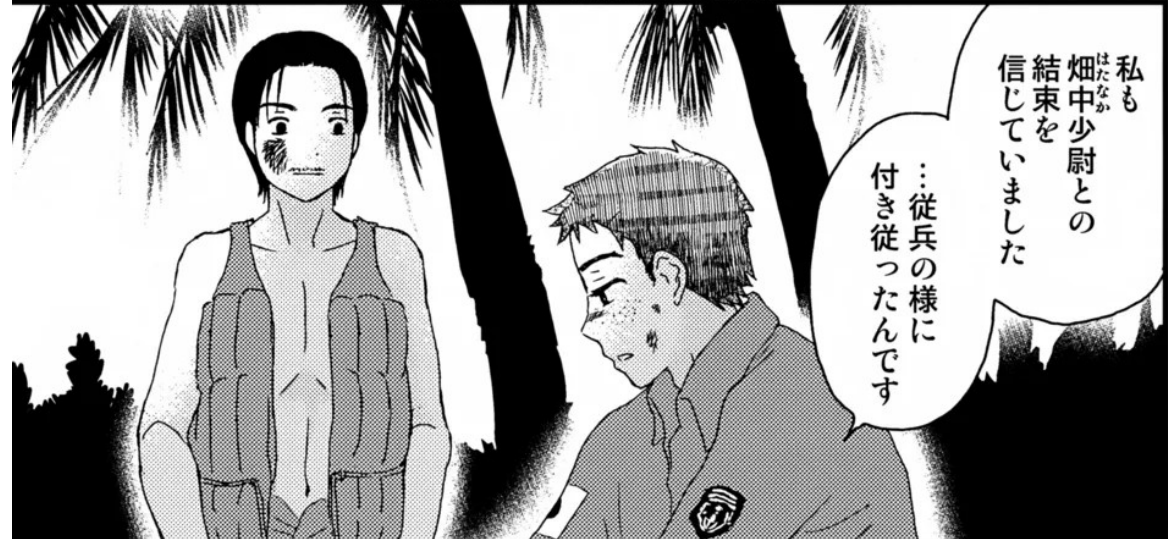


敵サ
ンと
殴り合
った
みたい
だ…

お互い
容赦
しない
のが
結
束の
証し
です…

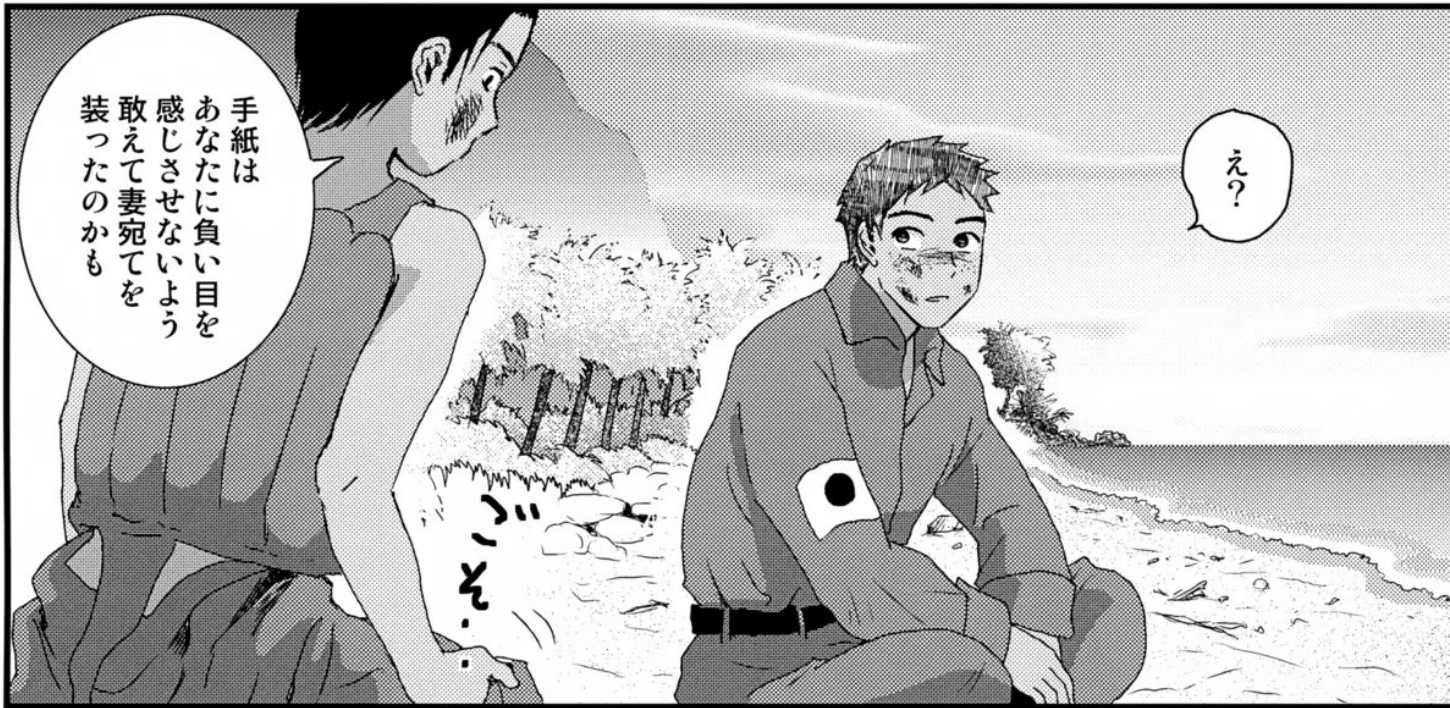


……



私も
畑中少尉との
結
束を
信じて
いまし
た

…従兵の
様に
付き
従っ
たん
です





あれは…!!



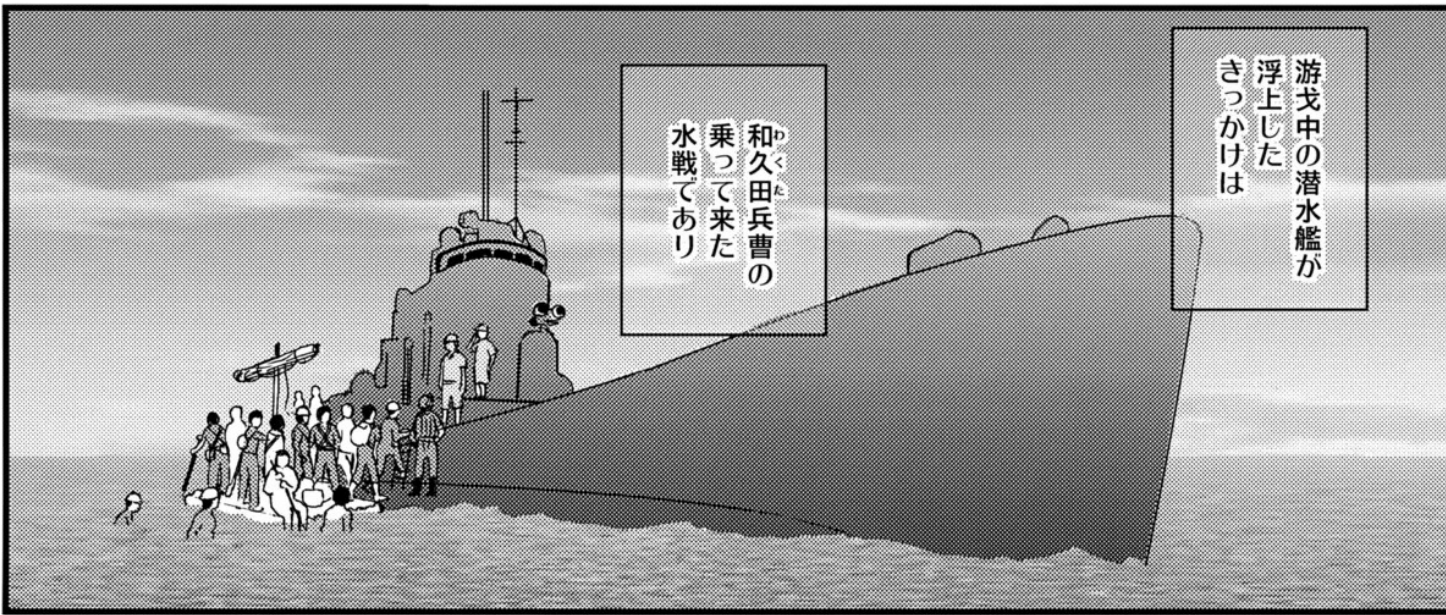
和久田上曹



…これが
誰宛ての手紙か
日本に帰って
確かめましょう



そもそも
畑中少尉に
ほんとうに
妻はいるのか…



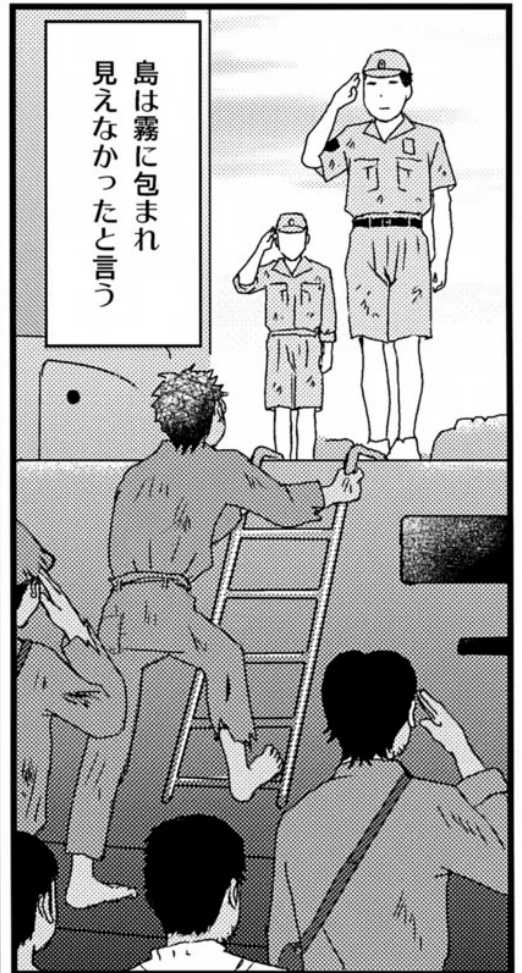
游弋中の潜水艦が
浮上した
きっかけは

和久田兵曹の
乗って来た
水戦であり



あ！

位置は我々の予想と
全く違っていて
狐につままれた
ようだった



島は霧に包まれ
見えなかったと言う



その後は
敗戦色が
強まる中

みんな
詮議もそこそこ
新たな配置に
着かされ

島でのめめごとを
誰も語る事無く

翌年夏に
戦争が
終わった



島の名前は
今も
分からない



お買い上げありがとうございます！
特に全巻、完結まで読んで下さった方、本当にありがとうございます。

この作品はいろいろなモチーフが混ざり合っているのですが
「アナタハン女王事件」が一番彷彿させるかと思います。
島の正体は2の冒頭で書いたように「マヨイガ」で遠野物語を意識しています。
績達の沈没した艦は重巡洋艦「早池峰」と言い(実在しない)
遠野物語に頻出する霊山の名で(スピンオフの「重巡早池峰新聞」もよろしく！)
島自体が重巡早池峰の霊という設定です。
軍艦を守護する神は女とされてきましたが、早池峰の女神は腐女子なのでしょう。

梓澤は爽やか硬派既婚だから、績と結ばれるか否か迷いましたw
でも4冊目までいろんなキャラを誘惑してきた績が
ラスボス？を倒さねば、話にならんかと…

績と複数兵達との乱交プレイとか犬飼がパイセン達に犯されるとか
描きたかったけど、それは別の薄い本でしか無理だなと…
績の楽園自体が、原作と二次の融合みたいな作品と自分では感じてたりします

績は主計兵というもので、基本戦闘員でないため水兵とは言えなかつたりもするんだけど、
一般人でその区別をする人はあまり居ないためキャッチinessを取ったタイトルとなっています。
キャラの思考が現代的だったり、間違ってる所、あり得ない所、いい加減にしている所等あります。
深い知識や見解のある方には勝手な描写の数々大変失礼致しました。

績が最後にデートしてた相手は誰だと思いませんか？


氷あずき 令和三年十二月三〇日

★ 完結祝いマシュマロ頂けたら嬉しい
記念に「全部読みました！」だけでも(*^-^*)↓



水兵少年 績の楽園V

発行日 2021.12.30
発行者 氷あずき [なつかんみ]
印刷所 STAR BOOKS
Pixiv 16479180
Twitter @RiazukiKo
mail natsukanmi@outlook.jp

The background of the entire page is a soft, painterly illustration of a sunset over the ocean. The sky transitions from a pale yellow at the horizon to a deep, muted purple and blue at the top. The ocean's surface is textured with gentle waves, reflecting the colors of the sky. Scattered throughout the scene are several butterflies with iridescent, shimmering wings in shades of blue, green, and purple. Additionally, numerous pink petals are shown in various stages of falling, some appearing as soft, out-of-focus blurs and others as more distinct shapes. The overall mood is serene and romantic.

NATSUKANMI
ko-riazuki

Original BL Storycomic No.24
Publication 2021/12/30